



2021年3月号(第78号)

発行/企画 社協・編集会議

社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
住 所：〒244-0003 戸塚区戸塚町 167-25
戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
T E L：045-866-8434
F A X：045-862-5890
E-mail：info@totsukashakyo.com
http://totsukashakyo.com/

社協とつか



住民主体のまちづくり 第6弾



コロナ禍での地域活動

コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会全体を大きな不安が覆い、ソーシャルディスタンスを求められた結果、多くの地域活動が休止となりました。こんな時だからこそ、人とのつながりが大切になってきます。

今号は、コロナ禍でも工夫して活動する3つの団体を、社協とつか編集会議のメンバーが取材しました。取材を通して、主催者の想いや活動の様子を皆様に紹介します。

戸塚第二地区社会福祉協議会 ～とつ2ウォーキング～

戸塚第二地区社協では人との交流を増やすことで、絆を強め、認知機能の低下を防ぐとともに、健康年齢を延ばし、元気な日常生活を送っていただくために「とつ2ウォーキング」の活動を毎月1回実施してきました。ところが、令和2年は、突然の新型コロナウイルス騒動のため、3月より、一時中止に追い込まれました。

しかし、半年以上も「巣ごもりの状況」が続くと、身体機能の低下を招くだけでなく、人との接触がなくなりますと人恋しくもなります。



主催者の声

活動を中止は簡単ですが、地区社協の役割や存在意義が問われます。
何としても続けるように努力しています。

これらの課題を克服するために、野外活動の一つの「とつ2ウォーキング」を再開したいと考え、10月からスタートしました。

ただ、活動を再開するためには新型コロナウイルス感染防止対策が必須です。

そこで、次の対策を取りながら活動を開始することにいたしました。

- 1 三密を避けるため、少人数に分散して行動
- 2 マスクの着用
- 3 参加時に検温をするとともに参加者の管理を徹底
- 4 お菓子等の飲食のやり取りはしない
- 5 除菌薬を用意する：昼食をとるときには手洗いを徹底

次のページへつづく

10月に再開した時の参加者は13人でしたが、11月は16人、12月は21人と徐々に増えてきました。

12月は初冬の鎌倉中央公園を散策し、紅葉を楽しみました。平日とあって、公園を散策する人はまばらで、ほとんど行き会いませんでした。それでもマスクをつけ、ソーシャルディスタンスを確保しながら、爽やかな空気の中で、心いくまで散策を楽しむことが出来ました。

今後、2月は磯子区にある岡村梅園の散策、3月は大和ゆりの森と常泉寺のミツマタ鑑賞、4月は



鎌倉中央公園にて
中央林間の桜の道等を計画しています。

たすけあい戸塚

テーマ コロナ禍での活動

たすけあい戸塚では戸塚区社会福祉協議会の後援を頂き、毎年“地域の方へ学習の場を提供”する為に3回の「セミナー」を企画しています。

昨年度は9月「救急法」講師：戸塚消防署、12月「医療と介護のお金事情」講師：湘南鎌倉総合病院、2月「実は身近な化学物質過敏症」講師：認定NPO 化学物質過敏症支援センターを開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月に開催予定だった恒例の「救急法」は断念し、9月に「ローリングストックの活用-災害時の備蓄について」講師：災害支援サポートリーダーを“窓を開け3密を避ける”対策をして開催しました。



主催者の声

「セミナー」のテーマは毎年皆様のご意見を頂いて企画しています。大勢の地域の方に参加して頂きたいと思います。

問い合わせ先 たすけあい戸塚
☎ 864-3575

11月は“音楽療法士”の資格を取得している会員の協力を得て、前回と同じように“3密を避けて”開催する事が出来ました。テニスボールを使ってリンパ体操、自律神経のバランスを整えるエクササイズ、ハミングで童謡を歌いリフレッシュすることが出来ました。

一度断念した「救急法」は2021年2月開催予定でしたが、緊急事態宣言延長で残念ながら中止となりました。



舞岡柏尾地域ケアプラザ ～星空さんぽ～

「星空さんぽ」は令和元年度から始まった講座です。小学生のお子さんを対象に、①宇宙や天体についてのお話し②天体観望(ケアプラザのペランダにて)をセットで行っています。講座が始まったきっかけは、地域にお住まいの南幸雄さんから話をいただいたことでした。「地域の子もたちに宇宙の面白さを伝えたい、興味をもってもらうきっかけをつくりたい」という思いから、この講座が実現しました。

コロナ禍において大人数で集まって講座をすることが難しくなり、どうやったら実施できるか検討を重ねました。zoomを使った講座開催に向けて何度もリハーサルを行い、結果的にリモートでの講座の開催が実現しました。参加者の皆さんはご自宅のパソコンやタブレットから、先生はご自宅から、ケアプラザの職員は事務所からと、それぞれの場所から参加しました。zoomの画面にパワーポイントを映し出して講話をし、さらに先生のご自宅の望遠鏡の画面をzoomにつないでリモートでの観望会を行うことが出来ました。

当初は様々な制約があり実現が難しいと思っていましたが、実際に行ってみて、リモートでの利点もあると感じました。例えば、お子さん全員の表情や反応が画面上でははっきりと見える

主催者の声

解説が分かりやすくてもた聞きたいです
またzoomでの講座をやってほしいです
zoomでは参加者同士の顔が見れてよかったです
配信がスムーズで見やすく聞き取りやすく良かったです

問い合わせ先 舞岡柏尾地域ケアプラザ
☎ 827-0371

こと、チャットで随時質問が受けられることなどがありました。また、リモートではあっても皆で顔を合わせて交流をすることが出来ました。お子さんのほうがzoomの使い方を熟知していて、スタンプで反応を送ってくれたり、質問や発言も活発にしてくれたり、双方向のやり取りができました。コロナ禍だからこそ、新しい可能性を見つけることができました。今後も様々な交流の形を探っていきたいと思っています。



まちものがたりSHOPのご紹介

戸塚区では、障害のある方が大勢生活しています。そして、その方々の活動の場所では様々な製品が作られています。

「まちものがたりSHOP」のパンフレットにて、戸塚区社会福祉協議会障がい福祉分科会の会員事業所の自主製品を紹介しております。このパンフレットは、手に取った方が、その製品たちと出会うための橋渡しを目的として作成しました。障害のある方が生き活きと活躍する場を、ぜひのぞいてみてください。

パンフレットは、戸塚区社会福祉協議会事務所、HPにあります。お気軽にご覧になってください。



善意銀行（寄付の窓口）

区民の皆様から善意の寄付（金銭や物品）をお預かりし、地域の福祉施設やボランティア団体（子ども食堂、地域サロン等）などに配分し、援助を必要とする人のために役立てています。ご寄付をご検討の方は、ぜひ本会までお気軽にご相談ください。

寄付者一覧（順不同、敬称略、8月1日～1月31日）ご寄付ありがとうございました。

ブリヂストン労働組合横浜支部、五反田佐千子、木野清枝、戸塚区少年野球連盟、戸塚ルーテル教会附属幼稚園園長清水臣、鳥が丘自治会、六国建設株式会社、金原紀夫、MiMi、匿名

～寄付者へのありがとうメッセージ～

寄託品（ゼリー、コーヒー等）ありがとうございました。早速「ハムちゃんずの会」の幼児や保護者たちの集まりで使わせていただきました。ありがとうございます。



※子育てサークルより

お菓子ありがとうございます。サークルの皆さんと一緒にいただくと、一段と美味しいです。いろいろな種類のお菓子をいただきました。とても美味しかったです。たくさんのお菓子ありがとうございました。



※高齢者サロンより

お米をくださりありがとうございました。

- ・とてもおいしくいただきました。
- ・ごはんおいしかったです。
- ・べんきょうをがんばっています。
- ・THANK YOU
- ・ごはんがすすんでとてもおいしかったです。



※ファミリーホームより

連載

福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと

vol. 14

一下倉田地区の特徴を教えてください

下倉田地区は、昔は鎌倉郡であった戸塚区で豊田村と称されていました。古くから活動している1町内会、9の自治会で組織しています。南谷戸の大わらじ、若者たちが力比べをした力石、紅葉滝等、名所旧跡も多い地区です。昔から代々住んでいる方も多いですが、最近はマンションも増え、若い家族も増えています。

一地区社協の活動について教えてください

現在活動しているのは子育て支援の「ハートぽっぽ」、三世代交流の場の「サロンはなだて」を各々月に一度開催しています。また、毎月「お元気ですか」を発行し、民生委員の、高齢者見守り支援に役立てていただいています。

「なでしこ食事サービス」（高齢者昼食会）や、「楽今日サロン」（地域住民の交流・憩いの場・囲碁・将棋・麻雀・折り紙）等はコロナ禍のため中止しています。町内会・自治会の活動、防災訓練、連合まつり、ケアプラザまつり等にも参加しています（今年は中止の活動もありました）。

一これからの地区社協活動についてどのように考えていますか

平成16年から続いている「なでしこ食事サービス」等、長く続いている活動が多く、より一層の充実を図るとともに、コロナ禍の中で新しい形で地域の皆さまの交流の場にしていきたいです。

一ひとこと

「思いやり 助けあうまち 下倉田」のもと、地域の皆さまと楽しく活動できたらと思います。



下倉田地区社協

中田 美記子 会長

趣味はフラメンコです。